



令和8年度フォローアップ研修報告



預かり活動中の子どもの安全確保、援助活動の質の維持・向上を目的として、協力会員・両方会員の方に5年に1度フォローアップ研修を受講していただいています。令和8年度は5月19日に実施しました！

フォローアップ研修の前半は一次救命処置に関する講習（乳幼児の心肺蘇生・AED・気道異物の除去の方法を学びました）と、後半は事故防止に関する講習を行いました。



日本赤十字社登録講師の先生による心肺蘇生・AEDの実技を勉強しました

AEDの実技は乳児・幼児の人形を使って、胸部圧迫と人工呼吸の練習をしました



救急隊到着まで
胸骨圧迫 30 回と
人工呼吸 2 回を繰り返す
→AED の到着
→電極パットを貼り付ける
→心電図を解析
→電気ショックの実施
→心肺蘇生の再開→救急隊へ



気道異物の除去において背部叩打法・腹部突き上げ法を学びました
腹部突き上げは内臓を傷めている可能性があるため、速やかに医師の診察を！